

2020年度 武田薬品工業株式会社湘南ヘルスイノベーションパークの
環境保全に関する連絡会議議事要録

日 時 2020年（令和2年）6月30日（火）13時30分から
場 所 武田薬品工業株式会社湘南ヘルスイノベーションパーク会議室
出席者 村岡地区自治町内会連合会、小塚町内会、小塚東町内会、高谷町内会、
宮前町内会、渡内町内会、渡内北町内会及び渡内西町内会の代表
武田薬品工業株式会社湘南ヘルスイノベーションパーク ジェネラル
マネジャー、同渉外、同サイトエンジニアリング&オペレーションズ、
タケダビジネスソリューションズジャパンコーポレートサービス社員
藤沢市役所村岡公民館、保健所生活衛生課、下水道総務課及び環境保
全課職員

議題・内容

1 あいさつ

藤沢市、町内会、武田薬品工業の代表者あいさつの後、次第にしたがって進められました。

2 議題

(1) 藤沢市からの報告

市民団体一団体から湘南ヘルスイノベーションパーク（以下、「湘南アイパーク」という。）の組織・体制及び研究棟・研究室の使用状況、また神奈川県バイオテクノロジー環境安全管理指針に係る参入企業の安全管理体制についての情報開示やバイオテクノロジーに関しての避難訓練実施のご要望等をいただいております。

市議会では、9月議会の決算特別委員会及び2月議会の予算等特別委員会で質問がありました。何れの議会においても、湘南アイパークの現状の安全性と広く市民も参加する協議会を設置すべきとの質問がありました。本市からは、1点目の安全性については、入居している企業、研究機関に対して本市との環境保全協定を含めた環境保全に関する規定についての順守を求めるとともに、研究所全体についての管理は武田薬品工業が責任をもって行うとしている。本市としては、今後も立入検査等を通じて安全性を確認していくと答えしています。2点目は、この連絡会議で十分に機能していると答えております。

2019年度の定期合同立入検査については、環境保全課、下水道総務課が行いました。その内容については、教育訓練が定期的に行われているかなど履行記録等を確認するとともに、この研究所から排出される排水や大気などが法令に違反していないかどうか等検査した結果、現状において研究所の安全体制は確保できていることを確認しております。

(2) 武田薬品工業からの報告

1) 2019年度「環境測定結果報告」

環境測定結果について、排水の測定は毎月1回行いました。法令基準値よりも厳しい管理目標値を設定し管理していますが、重金属など全ての項目において管理目標値以下となっております。

大気への排気は、ボイラー30台を測定しましたが、窒素酸化物及びばいじんの管理目標値以下となっております。また、ガスエンジン4台については、そのうち3台について窒素酸化物及びばいじんの管理目標値以下となりました。その他1台については、窒素酸化物が管理目標値以下、ばいじんが法令基準以下となったものの管理目標値を超えました。

その原因としては、測定前に故障により休止している間に水滴が内部に結露して錆が発生したと思われます。その後、機械内部を清掃し再測定を行った結果では、問題ないことを確認しております。今後、トラブルで休止した際は、内部に結露しないよう措置するとともに、修理完了後には錆が発生していないか点検確認を実施してから運転を再開いたします。

騒音は、敷地境界の6か所で測定しましたが、年4回朝、昼、夕、夜の全ての時間帯において管理目標値以下となっております。

振動についても騒音と同じ地点で測定しましたが、年4回朝、夜の全ての時間帯において管理目標値以下となっております。

臭気は、敷地境界の4地点で行いましたが、2地点では管理目標値以下、その他2地点で法令基準は下回ったものの管理目標値を超えました。その後、3回再調査を実施しましたが、臭気指数が10未満であり管理目標値を下回りました。

原因については、はっきりしませんが測定地点に樹木が生い茂っているため、腐葉土など自然由来の一過性の臭いであったと考えております。

最新の地下水測定結果は、土壌調査の結果を受けてふっ素、砒素、六価クロム、鉛を2020年度から地下水観測井戸を3地点増やして10地点とし年4回実施することいたしました。

4月の測定結果では、六価クロム、鉛は検出限界未満であり、砒素は1地点で検出しましたが環境基準以下となっております。ふっ素については、3地点で環境基準を上回っておりますが、研究所建設時の環境アセスメントでは自然由来と結論付けられております。

2) 湘南ヘルスイノベーションパークの近況と今後の運営体制について

ア 湘南アイパークが目指すもの

2018年4月に湘南アイパークとして再出発いたしましたが、多くの会社が集まって革新的な研究者のアイデアを一緒に討議、創造していく、その成果を患者さんのもとにお届けしていくというビジョンを掲げております。また、日本だけではなく世界から最先端を持った科学者や

会社をこの湘南に集めて、日本から最先端の技術を世界に羽ばたいていただくというミッションにおいて運営してまいりました。

イ 入居企業

現在、69の会社や団体が入居していますが、その他にイベントや講義などに参加希望の会社や団体、大学がメンバーシップとして24あります。今後も多くの方たちに集まっていただいて、一緒にイノベーションを起こし、多くの患者さんにヘルスケアをお届けできるような場所になっていきたいと思っております。

ウ 今後の運営体制について

今後の運営体制については、武田薬品工業と三菱商事・ユービーエス・リアルティ株式会社が湘南アイパークの運営に関し包括的に協業し、①イノベーション事業②施設整備と企業誘致③ヘルスイノベーション拠点としてのまちづくりの3つの領域で、湘南アイパークのさらなる価値向上を目指していきます。

なお、環境管理については、これまでどおり武田薬品工業がきちっと運営いたします。入居企業、グループが環境保全の安全に関するルールを遵守するように管理徹底してまいります。

エ 臨時仮設医療施設について

新型コロナウイルス感染症の重点医療機関設置について神奈川県から要請を受けてグラウンドを無償貸与し国民、県民及び地域の皆さんの健康に寄与したいということで協力することにいたしました。なお、神奈川県及び湘南鎌倉総合病院からは地域の皆さんや入居企業の安全性について最大限の注意を払っていただくことを確認しております。

オ 村岡・深沢地区のヘルスイノベーションパーク最先端拠点形成推進について

最先端拠点構想については、ヘルスイノベーションの拠点形成、地域住民の心とからだの健康増進、健康寿命の延伸やヘルスケア分野の産業創出を目的として、昨年5月に神奈川県、藤沢市、鎌倉市、湘南鎌倉総合病院、湘南アイパークの5者で覚書を締結して協議を開始しております。

カ 地域貢献活動について

新型コロナウイルス感染症の影響によりストップしているボランティア清掃については、状況次第で再開したいと思っております。来年の春休み親子科学教室は、開催時期等について検討いたします。その他行事等については、やむを得ず中止することをご理解いただければと存じます。

キ 環境モニター制度について

2011年から、各町内会から環境モニターを選任していただきアンケート形式で地域の環境に関してご意見を頂戴し、施設の運用改善の情報として取り入れてまいりましたが、ここ数年ご意見も少なく、また会議へのご出席自体が難しくなっているようです。このため、今後につきましては、皆様のご負担を少なくするために、環境モニター制度を廃止いたします。電話窓口やホームページを通してご意見・ご要望をお寄せいただくよう、よろしく願いいたします。

3 質疑

町内会 臨時仮設医療施設はいつまで貸出し予定でしょうか。

武田 今年度3月31日までの使用でそれから取壊しと安全確認の期間を4か月とさせていただく予定です。感染第2波、3波について予想できませんので、状況を踏まえ柔軟な対応をさせていただきたいと思っております。

町内会 ガスエンジンのばいじんの測定結果について、稼働する前に点検はしなかったのでしょうか。

武田 測定をするために故障した部分の応急措置の段階で稼働してしまいました。今後はきちんと修理・確認した上で測定いたします。

町内会 地下水の測定結果において1地点で砒素が0.002mg/Lと検出されていますが問題はありませんか。

武田 環境基準の0.01mg/Lを下回っておりますので、問題ありません。

以 上